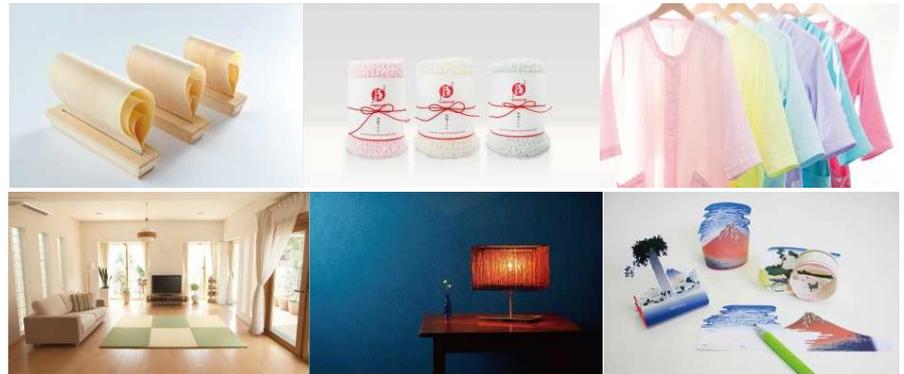


おもてなし心溢れる商品・サービスを発掘し、国内外に発信するプロジェクト
「OMOTENASHI Selection (おもてなしセレクション)」

第1回となる2014年度の受賞対象全47事業者が決定！

OMOTENASHI NIPPON 実行委員会

「日本のおもてなしを世界のOMOTENASHIへ」を合言葉に活動しているOMOTENASHI NIPPON実行委員会は、おもてなし心溢れる商品・サービスを募集・発掘し、国内外に発信するプロジェクト「OMOTENASHI Selection (おもてなしセレクション)」の2014年度の受賞対象を決定いたしました。OMOTENASHI Selectionの第1回目となる2014年度は、141の候補の中から、全47対象を選定、その中でもより評価の高かった13事業者には金賞を授与いたします。



※金賞受賞対象の一部

OMOTENASHI Selection 2014は、「おもてなし」で国内外に魅力をアピールしたい商品・サービスを、①食材・食品・料理など食の品々「食す」、②衣料品・装飾品・空間など「装う」、③生活の中で使う道具、日用品、ITサービスなど「用いる」の3つのテーマにて募集し、日本全国より141の候補が集まりました。

選定は、“おもてなし”を支える3つの価値「感性的価値」「物語性価値」「論理性価値」とそれを支える4つの要素「相互扶助」「創意工夫」「和の心」「継承と継続」を基準として設定し、総合的に評価する“おもてなし評価価値”と、日本らしく、現代の暮らしを豊かにし、世界でも通じる“OMOTENASHI”商品・サービスを発見する“おもてなし評価視点”をかけあわせた独自の評価手法を元に、日本人の実行委員会メンバーと外国人選定委員11人による書類選考と実物確認・事業者との対話による審査を行いました。

今回選ばれた47事業者の商品・サービスは、選定の過程で見いだされた「OMOTENASHIワード」(キャッチコピー)と共に、国内外への広報活動支援や販路開拓につながる支援を行います。

OMOTENASHI Selection の主旨

日本が世界に誇る魅力の一つとして、近年、急速に注目を集めている「おもてなし」。現代の豊かな暮らしを支える日本の商品やサービスには、徹底して受け手のことを思いやる心から生まれたこだわりの技、日本独自の「和」の表現、伝統を継承しながらも現代に向けて改良を重ねる創意工夫の活動など、その魅力を支える「おもてなし」の心と取り組みが隠されていると考えます。

OMOTENASHI Selectionは、日本独自の「おもてなし」の魅力を、日本人の有識者と、日本在住経験のある外国人選定委員によりグローバルな視点で審査・選定により発掘・抽出します。そして、その隠れた価値に光をあて、その価値を伝え(広報支援)、生活者の手元に届ける(流通支援)までをサポートします。

OMOTENASHI Selectionを受賞した商品・サービスは、国内外への広報活動や販路開拓につながる機会を提供する支援を得られ、特に、必要な経営資源を確保することが難しい中小企業者や小規模事業者にとっての販売力強化の一助となることを目的としています。

また、OMOTENASHI NIPPON実行委員会では、このプロジェクトを通じて、「おもてなし」をテーマとして国内外での新しい消費の拡大、日本企業の世界的な販売力向上につながることを目指します。



【本件に関する報道関係者のお問い合わせ先】

OMOTENASHI NIPPON広報事務局(株)サニーサイドアップ.)

Tel :03-6894-3200 / Fax:03-5413-3050 / Mail: omotenashi_pr@ssu.co.jp

担当: 岩崎、中川竜一郎、島谷

<第1回 OMOTENASHI Selection2014 金賞受賞事業者>

OMOTENASHI Selectionでは、特に「おもてなし評価価値」「おもてなし評価視点」の得点が高かった商品・サービスは「金賞」として表彰します。

2014年度は、受賞対象47対象の内、13事業者が「金賞」に輝きました。

●「金賞」受賞対象 一覧(13事業者) *受賞者は50音順に記載

「おもてなし」の語源は、「以て」「為す」。

心遣い・知恵・工夫など、誰かを想う気持ちを“以て”、

心温まるひとときや新しい関係を“為す”こと。

OMOTENASHI Selectionでは、

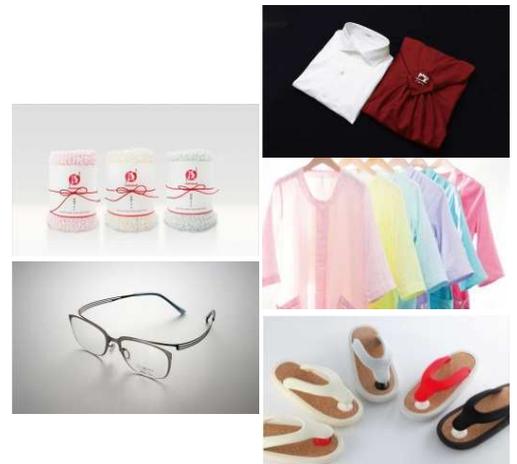
「おもてなし」を世界中の人にわかりやすくお届けするために、

3つのカテゴリーで、さまざまな製品やサービスをご紹介します。

▶『快』という、おもてなし

伝承の技を磨きながら、明日を想う気持ちを“以て”、
人を潜在的なストレスから開放し、究極の心地よさを“為す”。

- ・(東京都) 内野株式会社 / 「マシュマロガーゼ」
- ・(京都府) 祇園ない藤 / 「JOJO」
- ・(東京都) 株式会社 ディーフィット(まかないこすめ) / 「和紙タオル」
- ・(東京都) 丸和繊維工業株式会社 / 「INDUSTYLE TOKYO」
- ・(静岡県) 株式会社 メガネトップ / 「ZEROGRA」



▶『楽』という、おもてなし

使う人のシチュエーションや気分寄り添う気持ちを“以て”、
楽しみ方を押しつけず、自由に発想するよろこびを“為す”。

- ・(香川県) 株式会社かめびし / 「ソイソルト」
- ・(東京都) 株式会社北一商店 / 「さらり畳 RUG STYLE」
- ・(東京都) 株式会社精華堂霞絵本舗 / 「ARARE no RE」
- ・(京都府) 八代目儀兵衛 / 「米ギフト 十二単シリーズ」



▶『粋』という、おもてなし

日本人ならではの繊細さ・自然観・遊び心を“以て”、
日々の生活の中に、優しい気持ちや心が通い合う瞬間を“為す”。

- ・(岐阜県) 有限会社大橋量器 / 「エコ加湿器 MAST」
- ・(京都府) COS KYOTO株式会社 / 「十六夜 izayoi」
- ・(京都府) 光章 / 「ougi」
- ・(東京都) ペーパーリー株式会社 / 丸めて使うメモ「ku・ru・ru」



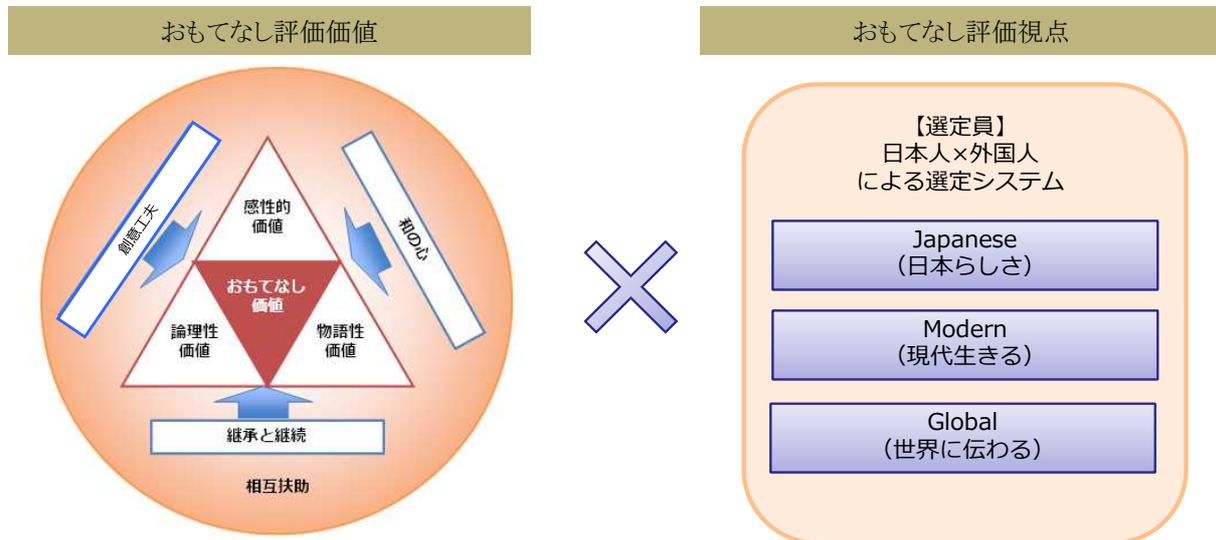
OMOTENASHI Selection 公式サイト

<http://omotenashinippon.jp/selection/>

※受賞対象の詳細は別紙資料をご参照ください。

OMOTENASHI Selection 2014 選定について

OMOTENASHI Selection 2014の選定は、“おもてなし”を支える3つの価値「感性的価値」「物語性価値」「論理性価値」とそれを支える4つの要素「相互扶助」「創意工夫」「和の心」「継承と継続」を基準として設定し、総合的に評価する“おもてなし評価価値”と、日本らしく、現代の暮らしを豊かにし、世界でも通じる“OMOTENASHI”商品・サービスを発見する“おもてなし評価視点”をかけあわせた評価手法にて実施し、受賞対象を決定いたしました。



※おもてなし評価視点3つの考え方

- ・Japanese(日本らしさ): 和を感じる表現、日本ならではの技、伝統の継承といった日本独自の魅力を備えている
- ・Modern(現代に生きる): 「日本らしい」「歴史がある」というだけではなく現代人のライフスタイルに配慮適応したものである
- ・Global(世界に伝わる): 外国人の方々が見て、知って、その魅力が伝わり、彼らの暮らしにおいて受け入れられるものである

費用

一次選定料(全ての応募対象): 原則無料(※ただし、応募関連書類の郵送などにかかる費用は応募者負担)

二次選定料: 1件につき 50,000円(税抜)

※受賞マークを、受賞対象PR期間(～2015年3月31日(火))以降にも使用する場合は、別途申込手続きと使用料金の支払いが必要となります。基本料金は、1件につき 300,000円(税抜)。用途・使用期間により、料金変動の可能性がございます。

2014年度の募集テーマ

- 食す: おもてなしを食す。食材、食品、料理、など食の品々。
- 装う: おもてなしで装う。衣料品、装飾品、空間など。
- 用いる: おもてなしを用いる。生活の中で使う道具、日用品、ITサービスなど。

受賞メリット

- ・受賞訴求材料の提供: 受賞マーク、選定で得られたおもてなしのキャッチコピーをご提供いたします。
- ・広報活動: OMOTENASHI NIPPONの公式webサイト、イベント、刊行物等でのご紹介。国内外有カメディアへのプレスリリース配信を通じたPR活動により、商品・サービスの広報支援を行ないます。
- ・販路開拓支援: 国内外の流通企業、ECサイト事業者へのご紹介、マッチングにより販路開拓支援を行ないます。

スケジュール

- ・対象募集 2014年9月10日(水)～11月7日(金)
- ・一次選定 2014年10月1日(水)～11月12日(水) 選定委員の書類選定を実施。
- ・二次選定 国内だけでなく世界に通じる対象を選定するため日本人と外国人の委員による選定を実施。
 - ・日本人選定会 2014年11月20日(木)～28日(金)
 - ・外国人選定会 2014年12月10日(水)11日(木)
- ・受賞発表 2015年2月5日(木)
- ・受賞対象PR期間 2015年2月5日(木)～3月31日(火)

選定委員のご紹介

●外国人選定員 -過去、日本に在住経験のある11名の外国人で構成

- ・パトリックニューウェル氏：TED×Tokyo & Tokyo International School 共同設立者
- ・ジョン・ドウブ氏：海外メディアリポーター
- ・イングリッド・ダブルイル氏：ラグジュアリーブランドマーケティング担当
他8名

●日本人選定員

- ・濱川 智：株式会社OMOTENASHI代表取締役
- ・田嶋 雅美：株式会社フランチャイズアドバンテージ 代表取締役、世界を魅了するサービスチェーン研究会 主宰者
- ・勝野 宏：株式会社博報堂 クール・ジャパン推進室 室長代理
- ・牛山 隆信：株式会社サニーサイドアップ ムーブメントパーティー戦略本部 本部長

●アドバイザーボード

- ・上田 比呂志氏：OMOTENASHI Academy学長
- ・朝比奈 一郎氏：青山社中株式会社 筆頭代表・CEO
- ・服部 崇氏：株式会社ホテルオークラ東京 営業企画部 部長
- ・パトリックニューウェル氏：TED×Tokyo & Tokyo International School 共同設立者

【OMOTENASHI NIPPON】とは

- プロジェクト名： OMOTENASHI NIPPON (おもてなしニッポン)
- 実行委員会メンバー： 株式会社OMOTENASHI
株式会社サニーサイドアップ
日本マイクロソフト株式会社
株式会社博報堂
株式会社フランチャイズアドバンテージ (50音順)
- 協力： 日本橋高島屋
株式会社ホテルオークラ東京
- HP: <http://omotenashinippon.jp>
- 活動趣旨： 各OMOTENASHI NIPPON実行委員会メンバーの持つノウハウや技術、ネットワークを最大限生かし、「日本のおもてなしを世界のOMOTENASHIへ」を合言葉に、日本が世界に誇る“おもてなし”を実践する人や企業、その心から生まれる商品・サービスを発掘、継続的に国内外に発信していきます。「OMOTENASHI NIPPON」を通じ、日本国内外の方に、日本のおもてなしを入口に、日本の商品、サービスの素晴らしさを広く知ってもらうことを目的としています。

活動内容は、主に下記の5つを予定しております。

- ①発掘活動： おもてなし心に溢れる人財・企業・商品・サービス・施設の発掘
- ②人財育成： おもてなしを実践する人財の教育・育成・学習の場の提供
- ③仕組研究： おもてなしを「いつでもどこでもだれにでも」提供できる日本式システムを研究
- ④広報宣伝： 国内外に向けたおもてなし事例の広報・宣伝活動
- ⑤流通開拓： 国内外における、おもてなしをテーマとした流通の開拓活動

「OMOTENASHI NIPPON」は全国商工会連合会の「中小企業販売力強化支援モデル」補助事業の採択を受けています。

【本件に関する報道関係者のお問い合わせ先】
OMOTENASHI NIPPON広報事務局(株サニーサイドアップ.)
Tel :03-6894-3200 / Fax:03-5413-3050 / Mail:omotenashi_pr@ssu.co.jp
担当：岩崎、中川竜一郎、島谷